

お客様各位

東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル
株式会社 構造ソフト
営業部 TEL 03-5249-2151(代)

講習会の御案内

平素は弊社製品に対しまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

様々な方面に大きな影響を与えた、耐震偽装事件に端を発する一連の法改正と制度変更も、構造設計一級建築士制度の運用開始をもってようやくひとつの区切りを迎えたといえるのかもしれませんが。

この度、「BUILD. 一貫IV+」「BUILD. 耐診 RC Ver. 5」についてユーザー様より御問合せの多い事項や今後の拡張予定を画面操作も交えながらご説明し、プログラムが本来持つ機能や使用方法のご理解をより深めていただくための講習会を企画致しました。新機能や今後の拡張予定もご説明致します。ユーザー様、弊社製品導入をご検討中の方ともに有意義な講習会を目指しておりますので、ご多忙中とは存じますが、是非ともご参加のほど宜しくお願い申し上げます。

ご参加希望のお客様は、お手数ですが本紙下段に必要事項をご記入の上、弊社までファクシミリにてお申し込みください。

「BUILD. 一貫IV+」「BUILD. 耐診RC Ver.5」の拡張機能と便利な使用法

日時	平成22年8月24日（火） 13:30～17:30		
場所	アエル 28階 エル・ソーラ仙台大研修室 （仙台駅より徒歩2分） 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 TEL:022-268-8041		
受講料	無料	定員	70名

講習内容	I. 「BUILD. 一貫IV+」の拡張機能と便利な使用法 [13:30～15:05]（講師：開発部） ①許容応力度計算（法改正以降の拡張機能から重要ポイントなどを説明） ②保有水平耐力計算（法改正以降の拡張機能から重要ポイントなどを説明） ③「BUILD. 一貫IV+」「BUILD. GPⅢ」：偏心杭のある建物での基礎梁設計の注意点 「GPⅢ」の施工時の杭心ずれシミュレーション機能の紹介 ④今後の拡張予定（2010年RC規準対応、床組・追加荷重のマウス入力操作等） （休憩 15分）
	II. 「BUILD. 耐診RC Ver. 5」の拡張機能と便利な使用法 [15:20～16:30]（講師：開発部） ①複数開口のモデル化とその凶化機能について ②SRC2009年耐震診断基準対応について ③略算法での下階壁抜け対応（2.5次診断）と今後の拡張予定 ④便利な使用例（2004年拡張オプション、耐震補強オプション含）
	III. 「構造設計の契約と報酬」と「今後のソフト開発の展望」 [16:30～17:10] （講師：代表取締役 星 睦廣） 専業構造事務所の皆様が契約を締結するという大きな節目となる時代の到来を語る
	IV. 質疑応答 [17:10～17:30]

・・・切り取らずにそのままご使用下さい・・・

(株)構造ソフト 営業部 行／お申込FAX番号：03-5249-2160

「2010年/構造ソフト講習会」参加申込書 仙台

御社名：	(ユーザー番号：)
お名前：	
ご住所：	
TEL：	FAX：

お申し込みいただきましたお客様には、開催日の3日前頃に受付票をFAXいたします。